

- 問1 広島県に位置する史跡で、かつては「広島県物産陳列館」として利用されていましたが、現在はドーム状の鉄骨が露出した姿で保存され、1996年にユネスコの世界遺産に登録された建物の名称を答えなさい。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 平和祈念資料館 2. 平和の礎 3. 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館 4. 原爆ドーム
- 問2 1990年度から2010年度までの日本の経済成長の推移において、2008年以降に実質国内総生産の対前年度比がマイナス6パーセント近くまで急落した要因となった出来事の名称として適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. バブル経済の崩壊 2. 世界金融危機 3. 石油危機（オイル・ショック） 4. アジア通貨危機
- 問3 1980年に夏季オリンピックが開催された都市であり、当時のソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）の首都でもあったモスクワは、1991年のソ連解体後、現在はどの国の首都となっていますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. ウクライナ 2. ロシア連邦 3. カザフスタン共和国 4. ウズベキスタン共和国
- 問4 1989年にベルリンの壁が崩壊したことは、その後の国際情勢にどのような変化をもたらしましたか。最も適切な説明を選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 東西ドイツの分断解消に向けた動きが加速し、長年続いた冷戦構造が崩壊した。 2. アジアでの植民地支配が強化され、資本主義諸国による分割が進んだ。 3. 社会主義陣営が結束を強め、アメリカとの軍備拡張競争が一段と激しくなった。 4. ドイツが再びナチスの支配下に入り、ヨーロッパ全土で緊張が高まった。
- 問5 冷戦終結後の国際社会における日本の役割の変化について述べた文として、1992年に制定された法律の内容と背景を踏まえた適切なものはどれですか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
1. サンフランシスコ平和条約を締結したことで、自衛隊が東南アジアのインフラ整備に動員された。 2. 湾岸戦争での批判を背景にPKO協力法を制定し、自衛隊による人的な国際貢献が可能になった。 3. 日米安全保障条約を改定し、自衛隊がアメリカ軍の作戦に全面的に協力することが義務付けられた。 4. 国際連合への加盟が認められたことを受け、平和維持軍への参加を義務付ける国内法を制定した。
- 問6 1930年代から現在に至るまで、日本の輸入統計において原油や石炭などのエネルギー資源が常に高い割合を占めている理由として、日本の産業構造と自然環境の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. エネルギー資源を国内で大量に生産し、それを精製して再輸出する中継貿易が盛んであるため 2. 電力のすべてを国内の石炭のみで賄う政策を継続しているため 3. 先端技術産業の発展により、レアメタル以外の資源が必要なくなったため 4. 工業化が進んでも、国内で消費するエネルギー資源の大部分を海外に依存せざるを得ないため
- 問7 1990年頃を境に国際連合の加盟国数が160か国弱から180か国以上へと急激に増加した背景について、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 冷戦の影響で加盟が認められていなかった日本が初めて加盟したため 2. 第一次世界大戦が終結し、平和維持のための国際連盟が設立されたため 3. アフリカの多くの植民地がいつせいに独立し「アフリカの年」と呼ばれたため 4. ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため
- 問8 1989年にアメリカとソ連の首脳が「冷戦の終結」を宣言するに至った、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
1. アメリカを中心とする北大西洋条約機構（NATO）が結成され、軍事的な優位が確定した。 2. 東ヨーロッパ諸国において、一党独裁体制を打倒しようとする民主化運動が急速に広がった。 3. キューバ危機が発生し、核戦争の回避を目的とした核兵器制限交渉が始まった。 4. ソ連がアフガニスタンへの軍事侵攻を開始し、西側諸国との緊張が最大に達した。
- 問9 1997年に京都市で開催された会議で採択された「京都議定書」は、深刻化する環境問題に対応するための国際的な合意です。この協定が主な目的として掲げた内容として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 京都府公立入試 類似)
1. ヨーロッパ諸国間での関税を撤廃し、経済的な境界をなくして市場を統合すること 2. 地球温暖化を抑えるために、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出削減目標を定めること 3. 発展途上国の経済的自立を支援するために、無償の資金協力や技術提供を強化すること 4. アジア・アフリカ諸国が主導して、植民地主義に反対し平和共存の原則を確認すること
- 問10 1980年代後半から1990年にかけての、世界の情勢とドイツの動きについて説明した文として、背景と因果関係が正しいものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 冷戦による東西陣営の対立が激化したため、ドイツを二つの国に分断し、ベルリンの壁を建設することが決まった 2. ソ連のゴルバチョフによる改革や東欧の民主化を背景に、冷戦が終結へと向かい、東西ドイツの統一が実現した 3. ソ連が解体されたことを直接のきっかけとして、東ドイツが西ドイツに吸収される形でベルリンの壁が建設された 4. アメリカとソ連が冷戦の開始を宣言したことをきっかけに、ドイツは資本主義を掲げて再統一を果たした
- 問11 1980年代後半から1990年代初頭にかけて、第二次世界大戦後の国際秩序が大きく変化し冷戦が終結した背景と結果について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 社会主義陣営の結束を強めるためにワルシャワ条約機構が強化された結果、アメリカが歩み寄らざるを得なくなり冷戦が終わった 2. ソ連が経済停滞を背景に改革や情報公開を進めたことで、東欧諸国で民主化運動が広がり、最終的にソ連自体も解体された 3. 西ドイツと東ドイツの間で武力衝突が激化したため、国際連合の仲裁によってベルリンの壁が取り壊され、冷戦が終結した 4. アメリカとソ連がキューバを巡って核戦争寸前の対立を起こした結果、双方が歩み寄り、冷戦が即座に終結した
- 問12 一九九一年に、それまで連邦を構成していた複数の共和国が次々と独立を宣言したことによって、ソビエト社会主義共和国連邦が消滅した歴史的な事象を何と呼びますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. ソ連の解体 2. 独立国家共同体の結成 3. 冷戦の開始 4. ロシア革命
- 問13 1995年の沖縄戦終結50周年を記念して、沖縄県糸満市の平和祈念公園内に建立された記念碑に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. 太平洋戦争での戦没者だけでなく、原子爆弾による犠牲者を追悼するために建てられた。 2. サンフランシスコ平和条約の調印を記念し、世界の恒久平和を願って制作された。 3. 沖縄戦に従軍し、亡くなった女子学徒隊を慰霊するために建立された。 4. 国籍や軍人・民間の区別なく、沖縄戦で亡くなったすべての人々の氏名が刻まれている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 原爆ドーム	この建物は1915年に建設された広島県物産陳列館が前身です。1945年8月6日の原子爆弾投下により、ほぼ真上から爆風を受けたため、中央のドーム部分など建物の中心部が倒壊を免れました。核兵器の惨禍を象徴し、二度と同じような悲劇を起こさないための「負の遺産」として、世界遺産に登録されています。選択肢にある「平和の礎」は沖縄県にある戦没者刻銘碑であり、混同に注意が必要です。
問2	答え 2 世界金融危機	アメリカのリーマン・ブラザーズの破綻をきっかけとする「世界金融危機」は、2008年から2009年にかけて日本の経済に極めて深刻な影響を及ぼしました。統計上でも、この時期に実質国内総生産（実質GDP）が前年度に比べて著しく減少していることが確認できます。他の選択肢である石油危機は1970年代、バブル経済の崩壊は1990年代初頭、アジア通貨危機は1997年の出来事であり、時期や下落の規模が異なります。
問3	答え 2 ロシア連邦	ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）は1991年に解体されましたが、その中で最大の面積と影響力を持っていたロシア連邦が、ソ連の主要な国際的地位を継承しました。そのため、ソ連時代の首都であったモスクワは、そのまま現在のロシア連邦の首都となっています。
問4	答え 1 東西ドイツの分断解消に向けた動きが加速し、長年続いた冷戦構造が崩壊した。	ベルリンの壁は東西冷戦の象徴としてドイツを分断していましたが、1980年代末の社会主義圏の動揺により市民の手で崩壊させられました。これにより、翌1990年には東西ドイツの統一が実現し、アメリカとソ連の二大国が世界を二分していた「冷戦」という国際秩序が終わりを迎え、世界は新たな時代へと移行しました。他の選択肢にある軍拡競争の激化などは冷戦の終結とは逆の動きです。
問5	答え 2 湾岸戦争での批判を背景にPKO協力を制定し、自衛隊による人的な国際貢献が可能になった。	冷戦が終わると、国際紛争の解決に日本がどう関わるかが問われるようになりました。1991年の湾岸戦争で「小切手外交」と揶揄された反省から、1992年にPKO協力が成立し、同年中にカンボジアへの自衛隊派遣が実現しました。これは日本の戦後外交における大きな転換点となりました。
問6	答え 4 工業化が進んでも、国内で消費するエネルギー資源の大部分を海外に依存せざるを得ないため	日本は国土の面積が限られ、鉱物資源やエネルギー資源が極めて乏しいため、1930年代の軽工業中心の時代から現代の先端技術産業に至るまで、工業を維持・発展させるために必要な原油、石炭、天然ガスなどの資源を海外からの輸入に頼り続けています。この傾向は、産業構造が変化しても日本の貿易における一貫した特徴となっています。
問7	答え 4 ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため	1980年代末のベルリンの壁の崩壊をきっかけに東欧諸国で民主化が進み、1991年にはソビエト連邦が解体されました。これにより、旧ソ連構成国や東欧の旧社会主義国が次々と独立国家として国際連合へ加盟したため、1990年代初頭に加盟国数が急増しました。なお、アフリカの年（1960年）や国際連盟の設立（1920年）は時代設定が異なります。
問8	答え 2 東ヨーロッパ諸国において、一党独裁体制を打倒しようとする民主化運動が急速に広がった。	ソ連のゴルバチョフ書記長が進めた改革（ペレストロイカ）をきっかけに、ポーランドやハンガリーなど東欧の社会主義国で自由化・民主化を求める運動が激化しました。1989年11月には冷戦の象徴であった「ベルリンの壁」が崩壊し、ソ連の影響力が弱まったことが、同年12月のマルタ会談における冷戦終結宣言の決定的な背景となりました。
問9	答え 2 地球温暖化を抑えるために、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出削減目標を定めること	1990年代、産業活動の拡大に伴う地球温暖化が世界的な課題となりました。京都議定書は、先進国に対して温室効果ガスの排出削減を義務付けた初めての国際協定であり、持続可能な社会を目指す国際的な枠組みの基礎となりました。選択肢にある経済統合や平和共存などは、それぞれヨーロッパ共同体（EC）やアジア・アフリカ会議に関連する事象です。
問10	答え 2 ソ連のゴルバチョフによる改革や東欧の民主化を背景に、冷戦が終結へと向かい、東西ドイツの統一が実現した	ソ連でゴルバチョフがペレストロイカ（改革）を進めたことで、東欧諸国で民主化運動が加速しました。その結果、1989年に冷戦終結が宣言され、翌年に東西ドイツの統一が果たされました。ベルリンの壁は冷戦初期の1961年に東側から西側への人口流出を防ぐために建設されたものであり、冷戦の終結に向かう時期の動きとは逆の事象です。
問11	答え 2 ソ連が経済停滞を背景に改革や情報公開を進めたことで、東欧諸国で民主化運動が広がり、最終的にソ連自体も解体された	ソ連のゴルバチョフ政権による改革は、それまでソ連の強い影響下にあった東欧諸国の民主化を後押ししました。これにより1989年に東欧の社会主義体制が次々と崩壊し、1991年末にはソビエト連邦自体が解体されたことで、冷戦の対立軸そのものが消失しました。キューバ危機やベルリン封鎖は冷戦中の緊張が高まった出来事であり、終結の背景ではありません。
問12	答え 1 ソ連の解体	第二次世界大戦後の冷戦においてアメリカ合衆国と対立したソ連は、国内の政治・経済の停滞を打破しようと改革を試みましたが、結果として各共和国の独立運動を抑えられなくなり、一九九一年に国家として消滅しました。ロシア革命は一九一七年に起こったソ連成立に至る動きを指すため、時代が異なります。
問13	答え 4 国籍や軍人・民間の区別なく、沖縄戦で亡くなったすべての人々の氏名が刻まれている。	沖縄県糸満市にある「平和の礎（いしじ）」は、沖縄戦におけるすべての犠牲者を追悼するために建てられました。最大の特徴は、敵味方や軍人・民間人を問わず、さらには日本、アメリカ、朝鮮半島、台湾など、亡くなったすべての人々の氏名を「刻銘」している点にあります。これは、過去の戦争の悲劇を教訓とし、国境を越えた平和の尊さを伝えるためのものです。